



常翔学園と大阪音楽大学が 連携協力に関する協定を締結

～工学と音楽を融合し、梅田を拠点に新しい芸術文化・技術を発信～

学校法人常翔学園（大阪市旭区／理事長：久禮哲郎）と学校法人大阪音楽大学（大阪府豊中市／理事長：中村孝義）は9月29日、連携協力に関する協定を締結しました。

両法人が相互に連携協力することで、教育研究活動のさらなる充実と発展を目指すとともに梅田を拠点に「工学と音楽」が融合した新たな芸術を世界に向けて発信します。

2017年4月、大阪工業大学は大阪市北区茶屋町に梅田キャンパス（OIT梅田タワー）を開設します。同キャンパスには音楽イベントにも利用可能な576人収容の「常翔ホール」を設置。ここで大阪音楽大学協力のもと、さまざまなジャンルのコンサートを開催するほか、最新のテクノロジー・デザイン・音楽が融合した新しい芸術文化・技術を梅田の「知の拠点」から発信し、梅田エリアのさらなる発展に寄与します。

また、大阪音楽大学は、常翔学園が設置する摂南大学、広島国際大学、常翔学園中学・高校、常翔啓光学園中学・高校とも順次、連携協力を進めていく予定です。

つきましては、取材の機会がありましたら取り上げていただきたく、よろしくお願いします。



久禮理事長（左）と中村理事長



大阪工業大学
梅田キャンパス



大阪音楽大学 創立100周年記念館
※2017年度開館予定

■取材のお申し込み先・本件発信部署

学校法人常翔学園 広報室（担当：西田・板谷）

TEL：06-6954-4026

学校法人大阪音楽大学 広報統括事務室（担当：森岡・渡邊）

TEL：06-6334-2904